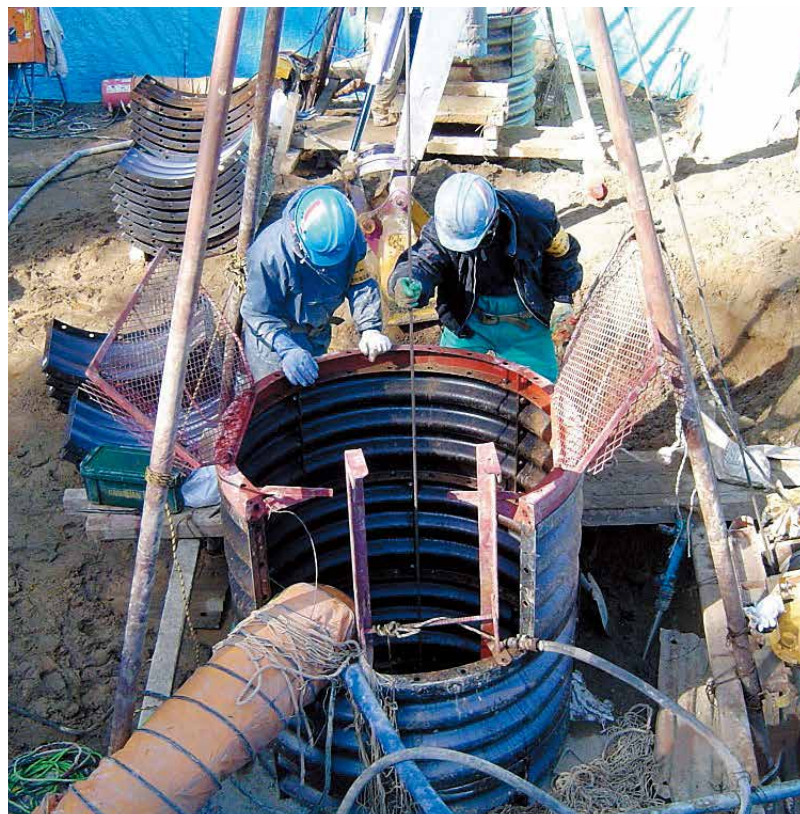


深礎工法

深礎工法は、人力又は機械によって掘削を行いつつ、鋼製波板とリング枠で土留めを行い、所定の深度まで掘り進めます。その後、孔内において鉄筋かごを組立て、土留め材を取外しながら（崩壊の恐れがある場合は埋殺し）コンクリートを打込み、杭を築造します。



▲現場施工例



▲機械併用による掘削

